



藤野の観光スポット 3

藤野芸術の家

より地域に開かれた「芸術の家」に！



長く県立の施設として藤野の観光の一つの目玉となっていました「藤野芸術の家」ですが、今年度より県が「一般社団法人かながわ青少年協会」に貸付ける形での運営に変わりました。芸術の家の今後について館長の雄長浩二さんに伺いました。

◎どんなことが変わりましたか

一言でいえば地域に開かれ、より利用しやすい施設になったということです。具体的には会議室の利用料金の改定です。緑区内の団体、緑区在住の個人については半額割引としました。もう一つ、学校などの公共機関の利用の予約について、予約開始日を通常6か月前からとじていましたが、この制約をなくしました。いつでもお申込みいただけるということです。

◎それでは地域との連携についてはどうお考えですか

すでに共催事業としての村歌舞伎の開催、藤野ぐるっと陶器市参加、藤野地区在住の作家による万華鏡作り、年始の書初め大会等を実施しています。藤野地区内で行われるイベントのご紹介も行ってきます。今後、観光協会とも連携して、何らかの事業を展開できればと思っています。



◎何か特典はありますか

工房体験についてはポイントカードを発行しています。工房体験には陶芸、木工、ガラス工芸がありますが、どの体験でも利用ごとにポイントがたまり、ポイントでどの体験でも1回無料で利用していただくことができます。また、JAFと連携して陶芸体験については200円引きにしています。

◎藤野地区外の方にPRしたいことはどんなことですか

観光の拠点として、合宿の場として、アート体験の場として、スタジオやホールを使った活動などにぜひ利用していただきたいです。特に、スタジオ環境は優れていますので、音楽関係の合宿には最適だと思います。宿泊施設があることも便利な点です。空室があれば平日でも宿泊を受け付けますので、手軽にご利用いただけると思います。



また、首都圏に近い立地にあり交通の口スもありません。レストランも豊富なメニューを用意していますので、使いやすくなっています。皆さま、ぜひ藤野芸術の家にお出かけください。



移住体験ツアーを実施しました！



移住促進事業の一環として、移住体験ツアーを年4回実施しています。これは中古物件や新築物件を見学したり、買い物、病院、教育などの生活条件を確認したり、すでに移住してきている方の暮らしぶりを聞いたりするものです。去る12月8日に実施し、次回は4月6日に実施する予定です。

なお、現在、移住希望者に対して、提供できる物件が圧倒的に少ない状況です。空き家、空き地の情報がありませんでしたらぜひ観光協会にお寄せください。

藤野への移住を考えている人がいます！

空き家・空き地の情報をおもちの方

ぜひ観光協会にご一報ください

TEL 042-684-9503(平日 8:30-17:00 受付)



藤野の人、暮らしを広く伝える

フリーペーパーが揃いました！

2014年よりこつこつと発行してきました、藤野のフリーペーパー「ふじのおと」「まぎのおと」ですが、この度、予定していた全種類を発行し終わりました。全部で9冊になりました。「ふじのおと」「まぎのおと」は藤野に住んでいる人同士でも知らない団体やイベント、藤野らしい人と暮らしを紹介したい、そんな思いから生まれました。ライター、カメラマン、デザイナーはすべて藤野在住の方々です。

紹介したい活動、イベント、人などを考えた時、藤野はほんとに豊かな所だと思いました。毎回、取材する内容が多すぎて、限られた文字数のために泣く泣くカットすることが常でした。「アクシデント」もありました。例えば、名倉では、ヤマツツジが満開の状態でのお花見の取材だったはずが、この年に限って早く散ってしまっていたり…。

9冊すべて並べてみるとさまざまな色彩と、笑顔が満載で、いいものができたと自負しています。藤野観光案内所「ふじのね」で配布しています。ぜひ、お手にとってご覧ください。

